

一般社団法人 日本溶接協会
2027年度 基礎となる工学分野の教育研究助成事業
募集案内

本協会では、供用開始後の石油・石化産業の設備・生産に関連する基礎的な研究、実験、教育または知識理論の普及(基礎的教科書等の執筆や学生への教育活動含む)に関する活動を助成・支援する事業を実施することとなりました。

研究者各位におかれましては、研究の一助とされるべく奮ってご応募いただけますようご案内申し上げます。

要 領

1. 主 旨

供用開始後の石油・石化産業の設備・生産に関連する基礎的な研究、実験、教育または知識理論の普及(基礎的教科書等の執筆や学生への教育活動含む)に関する活動を支援することを目的とする。

2. 指定する教育研究分野

(1) 研究目的

次の①又は②を対象とした基礎的な研究、実験、教育または知識理論の普及(基礎的教科書等の執筆や学生への教育活動含む)に関する活動を対象とする。

ただし、国及び他の機関から助成を受けた研究、および企業との共同研究は除外する。

- ① 供用開始後の石油・石化産業の設備の維持管理
- ② 既存生産プロセスの維持・改良又は新規生産プロセスの開発

(2) 工学分野

- ① 溶接工学
- ② 機械工学
- ③ 材料力学
- ④ 金属及び非金属材料学
- ⑤ 安全工学
- ⑥ 化学工学
- ⑦ 非破壊検査工学
- ⑧ その他

3. 応募資格

日本国内の大学(短期大学を含む)、工業高等専門学校に所属し、日本国内で研究に従事する 年齢が2027年4月1日現在で以下の通り。

- (1) 若手部門：36歳未満の研究者(国籍不問)
- (2) 一般部門：36歳以上の研究者(国籍不問)

4. 助成期間

若手部門：2年

一般部門：3年

5. 助成金額、助成時期

1件当たりの助成金は200万円/年とし、2027年4月以降に1年分を助成します。

2年目以降は年度初めに助成します。

6. 採択件数

採択件数は各年6件以内(若手部門：3件以内、一般部門：3件以内)とします。

7. 応募締切

2026年11月30日

8. 応募方法

本協会指定の申請書に必要事項を記載しPDFにした後に、13. 連絡先のメールアドレスにメールにて提出してください。

9. 選 考

- (1) 申請書受付後、必要に応じて1か月以内にヒアリングを実施する場合があります。ヒアリングを実施する場合は、メールにて日程調整を行います。
- (2) 募集締切後すぐに選考審査委員会を開催し、2月の理事会で決定します。

10. 通 知

採否は理事会後に応募者へ通知するとともに、採択案件については受給者名、テーマ名を本協会ホームページで公開します。

11. 助成金交付

原則として本助成金は奨学寄付金として、研究者が所属する機関に経理を委託します。

12. 教育研究成果の取り扱い

- (1) 助成期間終了後、成果報告書を3か月以内に提出していただきます。
- (2) 圧力設備サステナブル保安部会が開催する教育研究報告会において、各年度の成果を報告していただきます。
- (3) 研究成果が、各種学会での報告に値すると圧力設備サステナブル保安部会で判断した場合は、報告していただく場合があります。その場合、国内外問わず旅費(エコノミ

一相当)を圧力設備サステナブル保安部会が負担します。

- (4) 成果報告書に基づき、本協会誌で概要発表していただく場合があります。
- (5) 基礎的教科書等を刊行した場合は、その教科書等を用いたセミナー等を圧力設備サステナブル保安部会が開催する場合があります。
- (6) 知的財産権が発生した場合、帰属はその研究者とします。ただし、成果報告書の著作権は、一般社団法人日本溶接協会に帰属します。

1 3. 提出先・問い合わせ

(一社)日本溶接協会 業務部 圧力設備サステナブル保安部会 事務局 宛
〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町4-20 溶接会館 9階
メールアドレス：jwes_ssm@jwes.or.jp

※申請書等によって提供された個人情報、本事業に関する業務以外には使用いたしません。

以上